



防災 F 形瓦

イテ イチ マル
スーパートライ[®]110
SUPER TRY

TYPE I Plus タイプ I プラス



台風などの強風被害に備えて令和4年1月1日から瓦屋根の緊結方法が強化されました



F 形



防災 瓦



太陽光パネル
対応



緩勾配対応



2寸~
勾配2寸~
対応



国産
100%



保証
60年
製品本体

防水性能UP

「片流れ屋根」や「緩勾配屋根」にも最適

「タイプ I」からさらに防水機能を強化したことで F 形瓦としては業界初の 2 寸勾配対応を実現。デザインの自由度がさらに広がります。

Plus!

4 段水返しで風雨をコントロール



瓦の断面図

1 と 2 の水返しで風雨をブロック

1 2 を超える強い風雨は流れを下向きに変えて 3 でブロック

4 も備えた安心の 4 段水返し

左右にまわり込む風雨もブロック



Plus!

反り立つ高い壁が風雨をブロック



Plus!

中水返しの切り込みと 高い水返しで

雨水をコントロール

(オーバーフローを軽減)

2 箇所の切り込み

高い水返し



銀 鱗 (ギンリン)



クールブラック

カラーバリエーション

色名

マンセル値



遮熱

クールブラック

N-2



遮熱

アンティックブラウンS

5YR3/1



ギンリン
銀 鱗

5Y3/1

マンセル値について

瓦は焼成によって発色しているため、同じ瓦色であっても製造ロット、製造工場、製造条件等によって色がわずかに異なる場合があります。そのため、上記マンセル値は弊社で販売している補修用ペンキの色をもとに作成した参考値で、実際の瓦色とは異なる場合がございます。景観条例等の適合性については、各地方自治体等に現物サンプルを提出するなど、ご相談・ご確認ください。

安全に関するご注意

当社製品を使用される際は「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に基づく施工を推奨します。なお、粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。(地域・ハウスメーカー毎に施工方法が異なる場合があります。)

- 寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事をする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- 施工後、専門工事業者以外の方が屋根面に登ることは落下等に危険です。また、雨漏り等の原因になることもありますので絶対に登らないでください。
- 陶器瓦表面はガラス質であり、滑りやすいため、特に朝露・雨など表面が濡れている場合は危険です絶対に屋根面に登らないでください。

不 燃 材

瓦は建設省告示第1400号（最終改正 令和4年国土交通省告示第599号）に不燃材として認められています。

■ 三州瓦製造・販売

Tsuruya 株式会社 鶴 弥

本社 〒475-8528 愛知県半田市市の崎町2番地12

TEL 0120-817-268 ホームページ: www.try110.com

営 業 部 TEL.0569-29-4999 FAX.0569-28-5566 (販売・価格)

北 陸 支 店 〒932-0136 富山県小矢部市平田3102番地
TEL.0766-69-1268 FAX.0766-69-7268

仙台営業所 〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野5丁目3番地の35
TEL.022-254-1580 FAX.022-254-1581

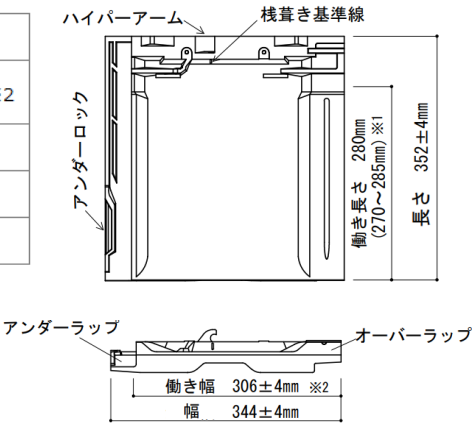


■ 特約店

■ スーパートライ110 タイプ I Plus 製品仕様

長さ	352±4mm	幅	344±4mm
働き長さ	280mm ※1 (270～285mm)	働き幅	306±4mm ※2
重量	3.6 kg/枚 (43.2 kg/m ²)		
葺き枚数	40枚/坪		
梱包枚数	324枚/パレット (4枚/束)		

※1 働き長さは270～285mmの調整が可能です。範囲内で流れの瓦割付ができます。
※2 働き幅の標準値は306mmです。瓦割付をする場合、現物で寸法を確認し割付を行ってください。



■ 標準屋根勾配とその流れ長さ

標準 屋根勾配	その流れ長さ	
	通常 ルーフィング	粘着 ルーフィング
2.0/10	6m	10m
2.5/10	10m	16m
3.0/10	12m	20m
3.5/10	14m	24m
4.0/10	16m	28m
4.5/10	19m	32m
5.0/10	22m	36m
6.0/10	28m	44m

【注】スーパートライ110タイプ I Plusを安心してお使いいただくための標準値です。上記以外の勾配に関しては、工事業者に確認ください。
【注】粘着ルーフィングは当社指定品同等以上をご使用ください。

■ 製品リスト (抜粋)

平部

スーパートライ F1 Plus 棧瓦 74101	F1 Plus 半瓦右 74113	F1 Plus 半瓦左 74114	スーパートライ F1 Plus 雪止 74117
F1 Plus 4.5寸セット瓦 (右) 74103		F1 Plus 4.5寸セット瓦 (左) 74104	

雪止は金具タイプもあります
色: 黒・茶・銀
スライ F1 雪止金具 80709
扇形雪止金具 (スライ F1 用) 80753
スライ F1 雪止金具 (後付) 80715

タイプ I Plus施工要領書
施工事例

RSワイド袖

トリスワイド袖右・左 右: 70313 左: 70314 全長325 隠し穴 130(内寸) 103(内寸) ※図は右	トリスワイド角右・左 右: 70607 左: 70608 全長300 隠し穴 ※図は右	トリスワイド寸長袖右・左 右: 70315 左: 70316 全長373 隠し穴 ※図は右	F1巴紐付・紐無(160) 紐付: 70923 紐無: 70924 (トリスワイド袖用)	F2巴(160) 71914 (トリスワイド袖用)
--	--	--	--	---------------------------------

雨だれ軽減
トリスワイド袖

兼用袖

トライ兼用袖 71303 全長335 103(内寸) 103(内寸)	トライ兼用角 71602 全長288	トライ寸長兼用袖 71304 全長370	F1巴紐付・紐無(125) 紐付: 70910 紐無: 70911 (トライ兼用袖専用)	F2巴(125) 71910 (トライ兼用袖専用)
--	--------------------------	----------------------------	--	---------------------------------

トライ兼用袖

三角冠仕様 (紐付)

F1冠瓦 70801 230 302	F1カッポン 70902	F1菱巴右・左 右: 70903 左: 70904 左袖用 右袖用	F1曲り 70905	F1三ツ又 70906 推奨勾配 4寸～5寸	F1四ツ又 70907 推奨勾配 4寸～5寸
--------------------------	-----------------	---	---------------	------------------------------	------------------------------

差し棟仕様

トライ差し棟 70802 378 198	トライ差し棟カッポン 70912 378 198	トライ寸長差し棟 70803 480 198	トライ差し棟四ツ又 70805 ※受注生産品 推奨勾配 4寸～5寸	トライ寄棟止(差し棟用) 70916	F2冠瓦 71801 302 234	F2曲り 71905
----------------------------	--------------------------------	------------------------------	---	-----------------------	--------------------------	---------------

片流れ部

トライ片流れ冠(紐付) 70807 145 306 176	トライ片流れ巴右(紐付) 70925 145	トライ片流れ巴左 70926 145
-------------------------------------	------------------------------	--------------------------

三角冠 (紐付) 差し棟

製品に関するご注意

粘土瓦は天然原料を使った自然素材であるため、下記の要因が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく粘土瓦製品としての一般的な性質であり、屋根材としての品質上の問題はありませので安心してご使用ください。また、人体に有害なアスベスト(石綿)は一切含まれておりません。

■ 色ムラ

粘土成分の違いや、気圧など気象条件による、焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。

■ ネジレ、寸法

焼き物特有の若干のネジレ、寸法のバラツキにより施工時に瓦と瓦の間に若干の隙間が発生する事もあります。

■ 貫入 (かんにゅう・表面亀裂)

瓦には貫入 (かんにゅう) と呼ばれる、釉薬表面に細かい亀裂が発生している場合があります。窯から出た直後に発生する貫入状態を直接貫入といいます。釉薬と素地 (粘土) の収縮が同じ程度に調節した色の瓦は直接貫入の発生は少なく、施工後徐々に貫入が発生します。これを経年貫入といいます。

■ 虹彩現象 (こうさい)

瓦表面に雨水などが汚れとして付着し、これが平滑な薄膜状となった時、光の干渉で虹色に見える現象です。このような現象は瓦全般に発生しますが濃色の釉薬で特に目立ちやすいという特徴があります。

■ ピンホール

瓦には釉薬表面にピンホールと呼ばれる小さいこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物 (イワ木、小石等) などで燃焼時に発生するものです。(特に粘土に含まれる小石は、瓦の強度を保つために必要不可欠な素材ですが、焼成時には陥没しピンホールの原因となります。)

詳しくはこちら